

勉強とは

クイズ大会ではありません。模試や受験当日はどうしてもなんとなくでといてしまう問題が出てきてしまいます。その数を減らすのを目的として勉強しているはずです。にもかかわらず、日々の勉強でどれだけ正解するかのみを見ていて、中身についてほとんど考えず、できない問題に関して**なぜできないのか**、**何を勘違いしているのか**、**どう考えるべきなのか**を一つずつ確認しないような勉強は意味がありませんし、勉強ではなく自分の実力を確認しただけで、時間の無駄です。できないことや知らないことを減らしていき、正しく問題を考えられるようになっていくためにするのが勉強です。

計画とは

計画の立て方

1. 志望校に対してどの科目をどのレベルまでできるようになる必要があるか
2. 模試や過去問でどの程度取る必要があるのか
3. 現状に比べて何を重点的に対策必要があるのか、自分に何が足りていないのか
4. 何を使ってどの程度までいつまでに対策するのか

重要ポイント

- それぞれの参考書について何を目的にしてやっているのかを考える。
- 計画はあくまで最低ラインであり、余裕があるならもっと進む
- 何かの予定で遅れるは基本的に論外、それも含めた計画のはず
- 受験当日を後ろにずらすことはできない

丸つけ

丸つけはする必要はないと思っています。間違っている問題に印をつけ、こんなにも間違っていることを常に実感し、勉強に取り組みましょう。間違った問題に対してどうして間違ったのかを自分の言葉で説明できるようにしましょう。解答を読んで、理解しても再現できないのならばなんのための勉強ですか？

数学の問題や理科に関しては自分の解き方が模範解答に書いてあるような正攻法なのかあっても軽く確認しましょう。自分の方法で解けたから良いは、本番での時間の無駄につながります。模範解答よりも優秀で簡単な回答を思いついたのなら別ですが。。。

英語

単語とイディオム

覚えていないものに付箋を貼り、付箋を貼ったものに毎日目をとす。朝と夜の2回がベスト。見るときに頭の中で発音しながら発音とスペルが一致していることを必ず確認する。単語を見た瞬間に意味が出てこない、問題を解くときには一切役に立たないので、覚えていないのと同義です。

文法

何を間違えたのか、なぜ間違えたのかを整理する。選択問題についてはそれがあっている理由、他の選択肢が間違っている理由が説明できるようにする。**答えはあってもなぜそうなるのかわからない場合**に丸をするのは意味がない。

長文

1文ずつとりあえず訳すと思いますが、そのときにいきなり全体の訳を考えるのではなく、**接続詞・前置詞・関係代名詞**などで切ってそれぞれの部品ごとの意味を考えてその日本語を組み立てて意味をとらえましょう。これをやることで、文章を理解するまでの時間の短縮にも必ずつながります。

また、訳が分かって、文章が何を説明しているか理解できない時があると思いますが、文章が何を言いたいのかは必ず考えましょう。訳だけを次々とやっていても、問題を解くときに何がどの書いてあったか覚えていないと思うので、内容を整理するためにも重要です。

英文解釈

1. 接続詞や前置詞などで区切る。イディオムで覚えた前置詞に関しては切らない方がよい時もある。
2. 主語や目的語が長い時は動詞との境目を区切り、一番大きな動詞がどれかを必ず確認する。
3. 区切った要素ごとに訳し、それらを隣同士で繋ぐを頭の中で繰り返し、1文の意味を理解する。この時訳とは全く別の可能性もある。
4. 総合して全体で何が言いたいのかを考える。

数学

思いついたのをすぐに書いたり計算したりするのではなく、その計算の結果何がもとまり、それが本当に必要なのかを考える。最終的にもとまる目測が立ってから計算し始める。グラフをとりあえず書くのはあり。授業中は自分の考えを明確にし、それを必ず説明し違うなら否定してもらうようにする。

記述とは

記述とは、自分の考えの流れを説明するためにすることです。記述は考えたとおりに書けば問題ないです。なんとなくこうだろうと考えたものを記述に書こうとしても無理であり、それを細かく考えなければ記述は書けるようにはなりませんし、結果的には難しい問題を解くときの鍵になります。

基本レベル

チャートでどの時にどのような計算をすれば何がもとまるのかを理解し、暗記する。こんな問題ならこの公式ではなく、どのような情報が与えられたらこの公式を使うというふうに覚える。

模試の大問

チャートレベルの小さな解法を組み合わせで求めたいところが求められないかを考える。

チャート・フロンティア・フォーカスゴールド

- 自分の解答プロセスと模範解答のプロセスの違いを明確にする。
- 自分の解答に無駄な計算や考えがないか考える。ある場合はなぜ自分がその計算が必要だと思ったかを考え、その上で必要ない理由を考える。それがわからない場合は誰かに聞く。
- 記述の採点は必ず行い。答えがあっても模範解答と全く同じなのか確認し、遠回りをしていないか確認しましょう。

物理

- 公式を図や状況とセットで覚える

- 数学と同じで小さいレベルの公式を組み合わせてみる
- 問題を読んでどのような手順なら最後の結果が出るかの筋道が立ってから計算し始める。
- まじ意味わからん単元はyoutubeのトライで十分、中身を理解して問題を解く

化学

- 有機や無機は基本の用語の理解と暗記が最優先
- 用語を覚えるときは用語だけでなく、用語を聞いたときになんなのかを説明できるまで覚えること。
- まじ意味わからん単元はyoutubeのトライで十分、中身を理解して問題を解く

地理

- youtubeのムンディー先生が優秀